



わくわく園だより



六郷わくわく園（R 8. 1. 2 3 発行）

TEL (84) 0023
(84) 2350

一年で最も冬の厳しさを感じる時季となりました。大人は寒くなると何かと億劫になってしまいがちですが、子どもたちは毎日、寒さを吹き飛ばすくらいのパワーで元気いっぱいです。天気の良い日は、風の冷たさや雪の綺麗さを感じながら散歩したり、雪遊びで雪の感触に十分触れたりしながら、雪国ならではの体験を存分に楽しめるようにしていきたいと思います。

今年度もあと2か月となりました。進級や卒園へスムーズにつながられるように、各年齢での成長を丁寧に把握し、充実期に必要な経験ができるようにしていきたいと思います。



お知らせ・お願い

★3日(火)…豆まき

節分では鬼を病気や災いの象徴として追い払いますが、すべての鬼が怖いものではないことも知らせ、楽しい豆まきにしたいと思います。

★5日(木)…もちつき・愛情弁当の日

5歳児さんが力をこめてついたお餅をいただく予定です。お子さんによっては、お弁当の量を少なめにしてもいいかもしれません。一年間、愛情いっぱいの美味しいお弁当をありがとうございました。

★17日(火)…令和8年度新入園児体験入園

4月に入園する友達をお迎えし、4歳児と2歳児が歌や踊りを披露してくれます。

特に4歳児は、“もうすぐ年長組”という気持ちで、頑張ってくれることと思います。

★21日(土) 以上児保育参観・家庭教育講座

詳細については、後日配布します。



未満児保育参観、ありがとうございました！

今年度最後の保育参観では、お家の人と触れ合って遊んだり、制作を一緒にしたりと、親子で楽しいひと時を過ごし、子どもたちも大喜びでしたね！

講座では、うたやお話の世界に引き込まれて、親子で絵本と同じ動きをしたり、歌を口ずさんだりする姿がとても微笑ましかったです。

また、連絡帳には「普段の遊びやお友達とのやり取りが見られて良かった」「自分でできることが増えて成長を感じた」「講座では親子で楽しい時間を過ごすことができた」など、嬉しい感想がたくさん寄せられました。

ご参加ありがとうございました。



今年度の幼小連携推進事業から

1年生の先生が、園での子どもたちの様子を見て、遊びを通して様々な学びを得ていることが分かり、友達と「～してみたい！」と同じ目的をもって遊びを進めている姿から、小学校の「協働的な学び」に繋がると、お話をしてくださいました。

今年度は園からも5歳児担任の他に、初めて0～4歳児の全担任が授業を参観させていただいたことで、1年生の実態把握ができました。また、子どもたちの体験活動で、1年生と交流をしたことで、「話を聞く態度」や「思いや考えを言葉にして伝え合う」ことの重要性を子どもたちなりに感じたようで、園生活に反映されていました。

園で培った経験を、就学後に様々な場面で発揮できるよう、今後も職員間で育ちを共有し、発達の連続性を意識しながら、子どもたちと関わっていききたいと改めて感じました。また、今年度の幼小連携事業は終了しましたが、小学校と気軽に相談し合ったり、交流できる機会を作ったりして、連携を大切にしていきたいと思っています。

小正月行事に祈りをこめて…

美郷町六郷には、色鮮やかな「天筆」を町中に掲げる伝統行事があります。天筆に書かれた願い事は、どんど焼の炎で焼かれ、神様の元へと届けられます。わくわく園でも毎年、3～5歳児が小正月の天筆に願いをこめ、絵や字で願い事を書き、竹打ちの際に奉納しています。

今年は災害等が少なく、子どもたちが伸び伸びと遊べる、楽しい一年になるといいですね。



冬季の事故に気をつけましょう！

凍結すると、路面が滑りやすく転倒の危険があります。また、大雪の際は、敷地内の通路や白線がわかりにくくなりますので、安全に十分に気をつけながら送迎をお願いします。

また、玄関前や駐車場には、凍結防止で融雪剤（白くて小さい粒です）を蒔いています。集めたり口に入れたりしないようにしましょう。



★鉛筆の持ち方についてのお手紙がありますのでご覧ください。また、鉛筆の前段階として、クレヨンやマーカーのお絵描きや食事の際のスプーンやフォーク・箸を使う時に意識していただけたらと思います。

